

委員会の審査概要

QRコードを読み取ると
常任・特別委員会の資料
をご覧ください。



総務常任委員会

生理用品サポート事業

問 明石商業高校でのモデル事業実施後のアンケート結果では、経済的理由以外にも生理用品を教室から持ち出しにくい等の意見があり、さまざまな課題が明らかとなった。今後、小中学校にも支援を広げるのか。

答 高丘小中一貫校において、10月初旬から同様のモデル事業を開始する予定だ。これらの実施結果を検証し、今後の支援の在り方を検討していきたい。

問 分散避難の内容は。小中学校の体育館だけでなく、自宅の2階以上やホテルなど、安全な場所へ分散して避難することを示した内容としている。

答 緊急時、すぐに見ることができるよう災害の種類ごとにするなど工夫が必要ではないか。

問 より見やすいハザードマップになるよう、見直しを進めていく。

ハザードマップの改訂



個別テントで密を避ける

文教厚生常任委員会

ヤングケアラーへの支援

問 相談先が明確に分かるように専用窓口を設置すべきでは。

答 現在は、地域相談支援センター等の窓口で相談を受け、支援につなげている。専用窓口の設置については、先進市の取り組みを調査・研究していく。

問 市民に気付きの視点を保持してもらうことが重要では。

答 具体的なチェックポイントを掲載したチラシの作成を検討する。

問 各家庭には、さまざまな事情があるため、過剰な介入とならないようにすべき



福祉科創設に向けて

明石商業高校福祉科創設にかける検討会の設置

問 検討会に中学生の声を反映させるため、委員に保護者代表を加えてはどうか。

答 中学校の進路指導担当教諭が、委員として生徒の意見を伝えていく予定だ。

問 だが、市の考えは。子どもの思いに寄り添うことが大切であり、支援の押し付けにならないよう丁寧な手続きを行っていく。

生活文化常任委員会

あかねが丘学園の学習体系の見直し

問 高齢者の生き方や学習ニーズの多様化に対応できるように現行の3学年制、5つのコースの学習体系をどのように見直すのか。

答 多くの高齢者が自分に合った必要な学習や学びができるように学習体系を1年制、3つのコースに順次見直ししていく。

問 これまでと同じような学習内容なのか。

答 3つのコースのうち、ライトコースは、令和3年度から実施しており、気軽に参加しやすく、約300講座から自由選択が可能で、オンライン受講も可能に



オンライン受講も可能に

座から自由に選択ができ、オンライン受講が可能な講座もある。

このほか、4年度から科目別コースを実施する。自分の興味や得意な分野の専門性を身に付け、自分のキャリアに生かすことを目的に10科目程度の学科を設ける予定である。

さらに、5年度からは、地域de活用コースを実施し、地域リーダーの育成を行う予定である。

建設企業常任委員会

水上オートバイの危険運転に対する海岸地域の安全対策

問 海岸に設置する監視カメラはどのようなものか。市内の防犯カメラ設置費用に比べて高額な理由は。

答 広い海域を撮影できる高性能なカメラを10台設置する予定である。海に近い場所に設置するため、電源を確保する電柱の整備にも費用がかかる。今後は、市役所からリアルタイムで監視する体制の整備も検討する。また、海域だけでなく、陸域も対象としており、サイクリングロードを利用する

自転車の歩行者、砂浜のみ、災害時の海の状態などの確認に有効活用していく予定だ。

問 監視や規制などの対策だけでなく、海を楽しむための取り組みも必要では。

答 海のまちあかしとして、利用者がルールを守り、海や海岸を安全に安心して楽しめる環境づくりを目指している。取り締まることが目的と誤解されないよう広報の仕方を工夫していく。



監視カメラ10台設置

第6次長期総合計画(あかしSDGs推進計画)特別委員会

(仮称)あかしSDGs推進計画の策定スケジュールの変更

問 3〜6カ月程度延長する予定を見直すとのことだが、策定に向けた人員体制は。

答 現在、コロナ感染症対策とワクチン接種に従事している人員を年末には復帰させる。各部署からの提案も踏まえつつ、効率的・効果的に全庁体制で今年度末の策定を目指し進める。

問 コロナ禍による経済的影響からの回復には、相当程度の年数が必要である。また、デジタル庁発足により



前期戦略計画の体系図

行政の効率化が進むと考えるが、アフターコロナを見据えた施策を組み入れてはどうか。

答 コロナ禍により顕在化したデジタル化の必要性や防災安全対策の強化など、日常の安全・安心対策を位置付ける。自治体DXの推進による市民サービスの向上を基本構想の理念・方針に掲げており、前期戦略計画を展開する中で実行していく。

明石市議会豊かな海づくり大会推進委員会

第1回(6月22日)
○正副委員長の選任、海づくり大会兵庫大会に向けた取り組みについて協議

第2回(7月27日)
○大会日程の内定
令和4年11月12日(土)・13日(日)

第3回(8月19日)
○兵庫県全国豊かな海づくり大会推進室との勉強会および意見交換会
・大会開催に向けた準備状況
・本市の豊かな海づくり関連

第4回(9月2日)
○明石市漁業組合連合会との意見交換会
・本市の漁業の現状と対策
・大会開催に向けた機運醸成について

第5回(9月21日)
○兵庫県立水産技術センター所長との意見交換会
・先行開催県(秋田・高知・福岡)の取り組み事例の共有
・市への提言、市議会による取り組みについて協議



いよいよ来年開催